

学校名の決定過程について

1. 学校名を変更する必要性について

- ☆ 北条小学校と北条中学校が、「小学校」・「中学校」から「義務教育学校」となることから、条例改正が必要。
- 今年度末～来年度早期に決定することを想定。

2. 学校名を付けるための決まりごと

- ☆ 設置条例にて、義務教育学校であることを分かるようにした上で、校名には「義務教育学校」を付けなくてもよい。

【参考】大阪府内 義務教育学校の校名 （文部科学省 学校コードより）

大阪市立義務教育学校生野未来学園 豊中市立庄内さくら学園
池田市立ほそごう学園 貝塚市立二色学園 守口市立さつき学園
八尾市立高安小中学校 和泉市立南松尾はつが野学園 和泉市立槇尾学園
羽曳野市立はびきの埴生学園 東大阪市立義務教育学校くすは縄手南校
東大阪市立義務教育学校池島学園 交野市立交野みらい学園 能勢町立能勢ささゆり学園

3. どのような基準や注意が必要か

わかりやすさ、読みやすさ、親しみやすさ、…等

例 1 東京都町田市【学校名選定基準】

1. **地名**を大切にする。（地域内の川、山、丘、旧跡等も含む）
2. 難しい漢字は使わず、**読みやすく**て、**わかりやすい**ものとする。
3. **長い学校名とならない**ようにする。

★南第二小学校 + 南成瀬小学校 → 成瀬小学校

★本町田東小学校 + 本町田小学校 + 町田第三小学校 → 本町田ひなた小学校

例 2 大阪府交野市【校名の選定基準】

1. 児童生徒にとって、**読みやすく**、**言いやすく**、**読み書きが容易な**もの
1 年から 9 年まで関わるので平易な文言の校名
2. 児童生徒、保護者、地域住民に**親しみやすく**、**広く受け入れられやすい**こと
学校に対する**親近感**、**愛着がわく**校名
3. 他市等に類似の校名がなく、**誤解されることがない**校名であること
他校との混同、誤解を避ける校名
4. **歴史的又は地理的なイメージ**がわきやすいもの
3 校統合の伝統と歴史が生かされる校名

★交野小学校 + 長宝寺小学校 + 第一中学校 → 交野みらい学園

例 3 兵庫県豊岡市【校名選定基準】

1. 竹野**地域の地理的なイメージ**ができるもの（地理的要因）
2. 竹野**地域の歴史や伝統がイメージ**できるもの（歴史・伝統的要因）
3. **目指す学校の姿がイメージ**できるもの（未来志向的要因） など

★竹野小学校 + 竹野中学校 → 竹野学園

4. 事務の進め方

候補名を選ぶことについて

～ 誰が候補名を考え、絞り込み、選択するか ～

	公募	児童・生徒	検討委員会
メリット	・ 広く周知できる ・ 幅広い意見が聞ける ・ 候補数が増える ・ 広範囲に関心が高まる	・ 学校に親しみを持つ ・ 学校への関心が高まる ・ 校名に愛着がわく	・ 少人数であるため意見集約がし易い ・ (児童生徒以外の) 幅広い層で構成される
デメリット	・ (条件設定によるが、) 地域や児童生徒の意見が反映されない可能性がある	・ 中学生以下の限られた意見になる ・ 児童生徒の負担増 ・ 教職員の負担増	・ 少数からの意見になる ・ 候補数が限られる ・ 児童生徒からの意見がない

※児童・生徒については生徒会等の参加も考えられます

5. 事務局案(叩き台)

① 校名候補基準

基本方針である

1. 小中一貫教育の成長と成熟をめざした学校であること
2. 『大東市教育大綱』の理念を後押しし、教育の課題解決を導く学校であること
3. 地域課題の解決に加え、地域の発展に寄与する学校であること

を念頭に、

- ・【教育】 「めざす子ども像」や「未来を拓く子どもたち」がイメージできること
- ・【地域】 北条の地名や歴史、伝統がイメージできること
- ・【親近感】 親しみやすく、読み書きが容易であること

を基準とする。

② 進め方

手順	取組	対象	内容	想定時期	候補数目安
1	候補名募集	①公募 ②北条こども園・北条小・北条中に案内	広報誌・チラシ配布による案内	R7. 10～ R8. 2	
2	絞り込み	北条中学生役員・北条小児童会役員・事務局	各 2 候補選出	R8. 5～R8. 6	6 案
3	候補案決定	検討委員会		R8. 7～R8. 9	1 案

6. 候補決定後から校名決定までの流れ

- ・ 教育委員会による決定
- ・ 市議会による条例改正議決